

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和08年07月07日

計画の名称	松阪市における浸水対策と地震対策の推進（重点計画）													
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	松阪市													
計画の目標	浸水地域の改善を図るため、浸水対策を実施することにより安心安全な市民生活の確保を図る。 地震災害による市民生活の影響を軽減するため、耐震性の向上を図るべき施設の耐震化を行い、下水を流すなどの基本的な機能の確保を行う。 また、経年劣化に伴う施設の老朽化に伴い、更生・更新を行うことによって施設機能の延命を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		3,067	A	3,049	B	0	C	18	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）	0.58	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R2当初	R4末	R6末
1	松阪市下水道総合地震対策計画（今期）における重要な管渠の地震対策実施率を80％（R2）から100％（R3）に増加させる。 重要な管渠の地震対策実施率 重要な管渠のうち、耐震化又は減災対策が行われている延長（km）/松阪市総合地震対策計画（今期）における対策対象延長（km）			
		80%	100%	100%
2	松阪市下水道総合地震対策計画（今期）における避難所へのマンホールトイレ整備率を80％（R2）から100％（R3）に増加させる。 避難所へのマンホールトイレ整備率 避難所へ設置したマンホールトイレの数（基）/松阪市下水道総合地震対策計画（今期）におけるマンホールトイレの数（基）			
		80%	100%	100%
3	下水道による都市浸水対策達成率を67.5％（R2）から68.2％（R6）に増加させる。 下水道による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）/浸水対策を実施すべき面積（ha）			
		68%	68%	68%
4	下水道の重要な幹線のうち、地震時にも下水道としての機能が確保できている割合（機能確保率）を26％（R2）から34％（R6）に上昇させる。 下水道の重要な幹線の地震時における機能確保率 地震時に下水道としての機能が確保できている重要な幹線（km）/下水道の重要な幹線（km）			
		26%	28%	34%
5	マンホールトイレが必要な避難所の内、マンホールトイレが確保されている割合を38％（R2）から59％（R6）にする。 マンホールトイレが必要な避難所のマンホールトイレ確保率 マンホールトイレが必要な避難所へ設置したマンホールトイレ数（基）/マンホールトイレが必要な避難所のマンホールトイレ計画数（基）			
		38%	45%	59%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-1 神道川排水区 雨水管渠(浸水対策)	ボックスカルバート L=250 m	松阪市			■	■	■	30		-
	A07-002	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-2 愛宕川排水区 雨水管渠(浸水対策)	雨水管渠 L=400m	松阪市		■				76		-
	A07-003	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-3 宮町排水区 雨 水管渠(浸水対策)	U型カルバート L=210m	松阪市	■	■	■			0		-
	A07-004	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-4 桜町排水区 雨 水管渠(浸水対策)	ボックスカルバート L=550 m、自由勾配側溝 L=100m	松阪市		■	■	■	■	179		-
	A07-005	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-5 大口排水区 雨 水管渠(浸水対策)	ボックスカルバート L=180 m、自由勾配側溝 L=100m	松阪市	■	■	■	■	■	345		-
A07-006	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-6 百々川第6排水区 雨水管渠(浸水対策)	ボックスカルバート L=100 m	松阪市			■	■		34		-	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-7 小黒田第5排水区 雨水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=360m	松阪市	■	■				32		-
	A07-008	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-8 小黒田第6排水区 雨水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=290m	松阪市	■	■	■	■	■	0		-
	A07-009	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-9 小黒田第7排水区 雨水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=100m	松阪市	■					4		-
	A07-010	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-10 駅部田第3排水 区 雨水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=100m	松阪市	■	■	■	■	■	0		-
	A07-011	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-11 駅部田第4排水 区 雨水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=100m	松阪市	■	■	■	■	■	0		-
	A07-012	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-12 九手川第1排水 区 雨水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=200m	松阪市	■	■	■	■	■	0		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-013	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-13 九手川第2排水 区 雨水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=200m	松阪市	■	■	■	■	■	0		-
	A07-014	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-14 金剛川第3排水 区 雨水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=200m	松阪市	■	■	■	■	■	0		-
	A07-015	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-15 獺師排水区 雨 水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=50m	松阪市	■	■	■	■	■	0		-
	A07-016	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-16 松ヶ島排水区 雨水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=50m	松阪市	■	■	■	■	■	0		-
A07-017	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	ポンプ 場	改築	1-A1-17 宮町排水区 宮 町雨水ポンプ場外更新（ ストックマネジメント）	施設機器更新 一式	松阪市	■	■	■	■	■	249		策定済	
A07-018	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	-	新設	1-A1-18 効率的な事業実 施のための基本的な計画 策定	雨水管理総合計画 一式、全 体計画説明書 一式	松阪市			■	■	■	43		-	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-019	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-19 駅部田第2排水 区 雨水管渠（浸水対策 ）	自由勾配側溝 L=200m	松阪市	■	■	■	■	■	0		-
	A07-020	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-20 真盛川第1排水 区 雨水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=200m	松阪市	■	■	■	■	■	0		-
	A07-021	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-21 山下川第2排水 区 雨水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=200m	松阪市	■	■	■	■	■	0		-
	A07-022	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-22 塩浜排水区 雨 水管渠(浸水対策)	U型カルバート L=1200m	松阪市		■	■	■	■	36		-
	A07-023	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-23 塩浜第1排水区 雨水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=200m	松阪市	■	■	■	■	■	0		-
	A07-024	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-24 小黒田第4排水 区 雨水管渠(浸水対策)	自由勾配側溝 L=100m	松阪市	■	■	■	■	■	0		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-025	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	ポンプ 場	新設	1-A1-25 塩浜排水区 沖 スポンプ場増設（浸水対 策）	ポンプ場処理能力3.4m3/ s × 2	松阪市	■	■	■	■	■	1,730		-
	A07-026	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 汚水）	改築	1-A1-26 松阪全処理分区 汚水管渠（地震対策）	(今期)マンホールトイレ N= 37基、貯水槽 N=8基（長期)マンホールトイレ N=30基 、貯水槽 N=10基	松阪市	■	■	■	■		116		策定済
	A07-027	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 汚水）	改築	1-A1-27 松阪全処理分区 汚水管渠（地震対策）	耐震化 一式	松阪市	■	■	■	■		25		策定済
	A07-028	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-28 内水浸水想定区 域図作成業務（浸水対策 ）	内水浸水想定区域図作成業務	松阪市	■	■				32		-
	A07-029	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	ポンプ 場	改築	1-A1-29 塩浜排水区 沖 スポンプ場外更新（ストック パ'メント）	施設機器更新 一式	松阪市		■	■	■		18		策定済

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-030	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	管渠（ 雨水）	新設	1-A1-30 粥田排水区 雨 水管渠（浸水対策）	自由勾配側溝 L=200m	松阪市		■	■	■	■	0		-
	A07-031	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	ポンプ 場	改築	1-A1-31 中川東部排水区 中川東部ポンプ場外更新 （ストックマネジメント）	施設機器更新 一式	松阪市				■		38		策定済
	A07-032	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	ポンプ 場	新設	1-A1-32 大口排水区 大 口ポンプ場（浸水対策）	耐震診断 一式	松阪市				■		42		-
	A07-033	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	-	-	1-A1-33 内水ハザードマ ップ作成業務	内水ハザードマップ作成	松阪市					■	3		-
	A07-034	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	ポンプ 場	改築	1-A1-34 スtockマネジ メント計画策定業務（ス tockマネジメント）	計画策定業務	松阪市					■	17		-
											小計						3,049		

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						3,049		

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	-	-	1-C-1 内水ハザードマ ップ作成業務（効果促進 ）	ハザードマップ策定 一式	松阪市				■		0	-	
		基幹事業である雨水管渠整備と合わせて行うことにより、効率的に防災計画立案が可能となるなど、ハード、ソフト、自助を組み合わせた総合的な災害対策の推進が図れる。																	
	C07-002	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	-	-	1-C-2 松阪全処理分区 トイレ用上部構造物整 備（効果促進）	上部構造物 32基	松阪市	■	■				12	策定済	
		基幹事業であるマンホールトイレと一体的に整備することにより、災害時の避難所等におけるトイレの確保が確実なものとなり、地震対策の促進に寄与する。																	
	C07-003	下水道	一般	松阪市	直接	松阪市	-	-	1-C-3 松阪全処理分区 浸水対策計画(効果促進)	計画策定業務 一式	松阪市		■				6	-	
		効率的に防災計画立案が可能となり、総合的な災害対策の推進が図れる。																	
											小計						18		
										合計						18			

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
松阪市上下水道部内において実施	令和8年6月
	公表の方法
	松阪市のホームページで公表
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・ 浸水対策の実施により、浸水に対する安全度が向上した地域が増加した。 ・ 地震対策の整備が進んだことで、地震時にも下水道機能が確保できる人口が増加した。 ・ マンホールトイレの整備が進んだことで、震災時においてトイレが確保できる避難所の割合が増加した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○ 特記事項（今後の方針等）	
浸水対策達成率の向上に向けた整備を継続する。 マンホールトイレの設置について、松阪市総合地震対策計画に基づき整備を進める。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
3	最 終 目標値	68%	事業計画の見直しを行った結果、浸水対策を実施すべき面積に変更が生じたため、進捗率が減少した。
	最 終 実績値	65%	
4	最 終 目標値	34%	松阪市下水道総合地震対策計画の策定により、効率的な実施ができた。
	最 終 実績値	39%	
5	最 終 目標値	59%	松阪市下水道総合地震対策計画の策定により、効率的な実施ができた。
	最 終 実績値	68%	